

第3回ワークショップ内容（ワークショップの進め方）について

WSにおける話し合いは、KJ法※を用いたワークショップで実施していきます。

話し合いのポイント

フセンに書く意見は、簡潔明瞭に(20～30文字以内に)
時間が限られた中での話し合いですので、お一人がずっと話すことなく、皆さんそれぞれが発言しましょう！

WSの趣旨説明 19:45～

- ・今回のWSの趣旨について説明します。前回と同じようにチーム内にファシリテーターが入り、各テーブルごとに進めます。

テーマに沿って各自の意見を付箋紙に書く(あわせて5分) 19:45～19:50

- ・前回出た意見やまとめを参考に、「協働が根付いた東近江市」ってどんな姿だろう？理想や希望について議論して、話し合いながら、付箋紙に記入しましょう。

将来イメージについて(案)

あぜ道の舗装など、地域が主体的に動き行政が支援している

市職員と住民が共に考える機会が多く、住民の意見が反映されている

市民活動や事業を行う際に、相談窓口があり、市民が主体的に事業を実施できるようになっている

順にカードを貼りながら意見を発表する(30分) 19:50～20:20



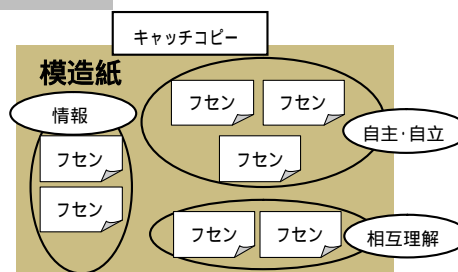
模造紙



話し合いながら意見をまとめていく(30分) 20:20～20:50



模造紙



フセンに書かれた内容を確認しながら、関連する内容をグループ化し、まとめる。

「協働が根付いた理想的な東近江市」をキャッチコピーで表現する(10分) 20:50～21:00

キャッチコピー(案)

風を皆であげるように、皆で協力して
けるまち 東近江

意見がまとまったら発表する(15分) 21:00～21:15